

令和8年第4回宮古島市議会定例会（6月）

一 般 質 問 通 告 書

一 般 質 問 順 位 表

順位	議席番号	氏 名	頁	備 考
1	18	我如古 三雄	1	
2	11	前里 光健	5	
3	1	豊見山 貴仁	9	
4	6	根間 康雄	15	
5	10	狩俣 勝紀	18	
6	13	砂川 和也	20	
7	3	大城 仁	22	
8	2	池間 仁	24	
9	4	砂川 浩平	26	
10	22	下地 茜	30	
11	12	仲間 誉人	33	
12	7	富浜 靖雄	34	
13	8	狩俣 勝成	36	
14	17	下地 信広	38	
15	5	平良 恵泰	40	
16	19	平良 敏夫	43	
17	20	栗国 恒広	46	
18	14	山下 誠	47	
19	21	國仲 昌二	49	
20	15	狩俣 政作	52	
21	9	下地 信男	54	

発言順位	1	議員番号	18	氏 名	我如古 三雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1．市長の政治姿勢について			1．日米共同訓練について 陸上自衛隊と米海兵隊との実動訓練が宮古島で初めて6月25日から29日までの期間で行われる。以上を踏まえて伺う。今回の訓練計画によると日米共同による災害対処訓練が共同調整所の運営、共同衛生、急患護送、航空機による物資補給と輸送など、島嶼防衛を想定した計画となっている。中東情勢や自然災害発生など現実を注視して備えることは、リスクの最小化にもつながり大変重要であります。このような事からも今回の災害対処訓練は市民の安心、安全を守るうえから極めて重要かつ意義ある訓練であると考えます。市長の見解を伺う。 市民の不安解消に向けた対策について伺う。 2．うへのドイツ文化村廃止について 宮古島市行政経営会議は、うへのドイツ文化村を機能判定で公共施設としての機能は廃止すべきとして嘉数登市長に答申した。以上を踏まえて伺う。廃止の意図について伺う。うへのドイツ文化村建設の歴史的背景に対する当局の現状認識について伺う。 答申内容の廃止すべきは、本市の観光交流の拠点施設が揺らぎ上野地域のみならず、各方面からも懸念されており、本市の観光振興施策においても大きな損失となるのは明白で極めて重大であります。廃止すべきは、撤回すべきと考えます。市長の見解を伺う。 3．ドイツ皇帝博愛記念碑建立150周年記念「博愛150年宮古島フェスト」に対する支援について 今年150周年の好機に、ドイツ生徒たちを迎えた友好交流（音楽交流）の国際行事をJTAドームにおいて開催し、ドイツ国との相互の絆を一層深め、今後の文化、経済、観光交流の促進と地域活性化につなげる出発点にする。以上の観点から行政当局の支援について伺う。 日独友好交流を更に推進する観点からドイツ都市との友好交流姉妹都市締結について伺う。		

発言順位	1	議員番号	18	氏 名	我如古 三雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
2．市民の利便性向上について 3．本市の外国人労働者について			4．3Dプリンター住宅整備について 本市において、沖縄県内においては初めてとなる先進技術活用型住宅整備事業が導入される。事業の概要目的について伺う。 建設場所について、上野トロピカルフルーツパーク内に決定に至った経緯について伺う。 本市においては、若者の定住について課題を抱えている一方で、医師や看護師、介護士、教師等の専門性が高い職種の方が不足している傾向にあります。入居者はどのような方が対象となるのか伺う。 入居開始時期について伺う。 5．インギーマリンガーデンの指定管理について インギーマリンガーデンの管理について、現行は使用許可書に基づいて長年にわたり、個人による管理体制で対応している。しかし、公共施設である以上、公共性、公平性を保つ観点から、指定管理者制度に基づき住民の福祉増進に役立て機能させる必要があります。個人管理者に対する指導および退去命令など、これまでの経緯について伺う。 退去命令に従わない場合の今後の対応策について伺う。		
			1．宮古島市公式LINEについて 本市の公式LINEは、市民のニーズに対応した効果的な行政サービスを提供しており、市民の利便性向上につながるうえからも大変重要であります。直近における本市公式LINEの登録者数について伺う。 受信設定、生活密着機能を追加して情報の共有化を図るなど、充実強化に向けた今後の取組について伺う。		
			1．本市における外国人労働者について 現在、さまざまな分野において、人手不足が深刻になる中で、経済や社会の担い手として外国人労働者は存在感を高めています。以上を踏まえて伺う。本市における外国人労働		

発言順位	1	議員番号	18	氏 名	我如古 三雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
4．本市の出生数について		者数について伺う。 国の外国人労働者支援策は深刻な人手不足を背景に、特定技能や育成就労などの制度を活用した受け入れが拡大している。外国人労働者が本市に与える経済効果について伺う。 1．本市における出生数の推移について 2025 年の全国の出生数が過去最少を更新した。以上を踏まえて伺う。 ア．本市は、宮古島市子ども・子育て支援条例（仮）の策定により子育てのしやすい島を目指し、子育て世代が安心して子供を産み育てることのできる環境づくりを推進するとしている。本市における過去 5 年間の出生数について伺う。			
5．子供が増えない要因について		1．子供が増えない要因について 子供が増えない主な要因について伺う。			
6．少子化対策について		1．少子化対策の取組について 少子化対策の更なる今後の取組について伺う。			
7．サトウキビ生産振興について		1．サトウキビ新品種の普及について サトウキビ栽培において、連続した株出しでの多収とビレットプランターでの機械植え付けに適した新品種が開発された。農家の高齢化や労働力不足を補うと同時に、サトウキビの安定した生産の構築を目指す必要があります。新品種の普及拡大に向けた取組について伺う。			
8．水道行政について		1．安定的な水源確保について 入域観光客の増大及び観光需要の大幅な伸びと、大湯水時など万が一に備えた水源確保について新水源確保が求められます。新たな水源確保の開発に向けた取組について伺う。			

発言順位	1	議員番号	18	氏 名	我如古 三雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
9．消防行政について			1．インバウンドによる救急搬送について インバウンドの急激な増加に伴い、本市における救急搬送の現状について伺う。		
10．教育の振興について			1．ラーケーション制度導入について 児童生徒が家族と過ごす時間のため、平日に学校を休めるラーケーション制度の導入が全国の自治体や県内の市町村でも広がっている。本制度に対する当局の見解を伺う。 働き方改革の一環として、親が土日に休みづらい環境でも家族で過ごす時間を確保できることや、欠席扱いにならない観点からも運用を拡大し、導入すべきと考えます。当局の見解を伺う。 2．学校図書館における新聞の配置について 国は、公立学校の図書館整備に地方財政措置（地方交付税）を講じている。 ア．学校図書館の予算や充実度に地域間格差が生じないためにも学校図書館に新聞配置が必要と考えます。本市における配置状況について伺う。 図書館司書と教員がテーマ別の新聞スクラップブックを作ることで授業や調べ学習に活用でき、子供たちは世の中とのつながりを実感でき、学びの姿勢はより主体的になる。このようなことから学校図書館への新聞配置が果たす効果は大きいと思慮する。当局の今後の対応について伺う。		

発言順位	2	議員番号	11	氏 名	前里 光健
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．市長の政治姿勢について		1．「地域の安全、安心な暮らしを市民とともに考える会（意見交換会）」について 南西諸島を取り巻く安全保障環境の変化に伴う日米共同訓練等の受け入れに関して、市民から寄せられている不安や疑問の声を直接伺い、今後の市政運営に生かす目的に開催されている。以上踏まえて伺う。 6月25日から始まる日米共同訓練「レゾリュート・ドラゴン」の受け入れについては、有事を未然に防ぎ、戦争を起こさせないための抑止力、危機管理能力を高める取組につながるものと考えているが、市長の認識を伺う。 「日米共同訓練については、国や沖縄防衛局から説明を受けて、その都度判断する。一方で米軍単独訓練については、自粛を求める」という考え方について伺う。 「地域の安全、安心な暮らしを市民とともに考える会（意見交換会）」で出された市民意見を、今後の施策や計画にどのように反映させていくのか伺う。			
2．福祉行政について		1．第4次宮古島市地域福祉推進計画について 宮古島市では、令和8年3月に第4次宮古島市地域福祉推進計画が策定されており、本計画では、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくり、地域共生社会の実現を目指している旨の記載がある。以上踏まえて伺う。 第4次宮古島市地域福祉推進計画の中の指標で「住んでいる地域を『住みよい』と考えている住民の割合」が前回調査より減少していたが、その要因について伺う。 住みよい地域づくりのためには、公的ボランティア（保護司、民生委員・児童委員、人権擁護委員、行政相談委員など）の位置づけを明確にし、関係機関との連携強化を第3次宮古島市総合計画に盛り込む必要があると考えるが、当局の見解を伺う。			
3．教育行政について		1．GIGAスクール構想・AI・ネットモラル教育について			

発言順位	2	議員番号	11	氏 名	前里 光健
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
			本市では、G I G Aスクール構想に基づき、児童生徒へのタブレット端末の整備が進められ、導入から約5年が経過した。端末の整備により、授業や家庭学習におけるI C T活用が進んでいる。以上踏まえて伺う。 タブレット端末導入によって、「児童生徒の学力向上」「学習意欲の向上」「個別最適な学びの実現」の部分にもたらされた成果について伺う。 課題について伺う。 タブレット端末活用の成果や課題を把握するため、児童生徒、教員、保護者を対象としたアンケート調査や意見聴取を実施しているのか伺う。 2．教育現場におけるA I活用について 教育現場におけるA Iの活用に関する方針（児童生徒がA Iを活用する場合のルールや指導方針の策定など）について教育委員会の見解を伺う。 3．情報モラル教育の充実について タブレット端末やインターネットの活用が進む中で、児童生徒がI C Tを正しく安全に活用するためには、情報モラル教育の充実が重要であると考えます。以上踏まえて伺う。 近年、本市で発生した、小中学生が巻き込まれたインターネット関連のトラブルについて（内容、件数など）伺う。 本市の小中学校における情報モラル教育の実施状況について伺う。 4．夏休み対策について 本市は離島圏に位置し、物価高騰や輸送コストの影響を受けやすい環境である。夏休み期間中における子供たちの健やかな成長を守るため、教育委員会、学校、関係部署が連携し、現状把握と必要な支援につなげる取組が重要と考える。以上を踏まえて伺う。 夏休みなどの長期休暇期間中において、児童生徒の生活環境や健康状態について、教育委員会としてどのような課題認識を持っているのか伺う。		

発言順位	2	議員番号	11	氏 名	前里 光健
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
4．企画行政について		1．令和7年度宮古島市物価高騰対策事業について 予算議決後、本来想定されていた時期よりお米券配布が遅れた理由について伺う。 市民生活への影響をどのように認識しているのか伺う。			
5．建設行政について		1．中心市街地活性化計画について 令和6年4月に改定された中心市街地活性化基本計画における都市再生推進法人の認定制度については、市においても民間主導のまちづくりを後押しする重要な制度として、前向きに検討が進められているものと認識している。以上踏まえて伺う。 都市再生推進法人の認定制度について、市は現在どのような検討を行っているのか伺う。 公募要領等（公募、審査、認定）スケジュールの整備について伺う。			
6．自治行政について		1．宮古島市における認可地縁団体の現状について 認可地縁団体の認可申請や認可後の運営に関する相談件数について伺う。 近年の相談件数の推移について伺う。 相談内容として、どのような課題が多く上がっているのか伺う。 本市として、認可後の団体が適正かつ円滑に運営できるようどのようなサポート体制（手引きやQ＆Aの作成、説明会や個別相談の実施など）を整備しているのか伺う。			
7．港湾行政について		1．平良港国際クルーズターミナル受入施設及び施設周辺における課題について 3月定例会で指摘した平良港国際クルーズターミナル受入施設及び周辺施設における課題解決に向けた市の取組について伺う。			

発言順位	2	議員番号	11	氏 名	前里 光健
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
8．情報行政について		1．市役所のパソコン押収について			

発言順位	3	議員番号	1	氏 名	豊見山 貴仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．2025 年第 9 回定例会 (12 月)で提起した課題の 進捗状況について		1．離島（伊良部島、池間島、来間島）の橋周辺への防犯カメラの設置について 以前の市の答弁（2025 年第 9 回定例会一般質問）で「当初予算の中で優先順位を再度検討していく」との答弁をいただいた。その答弁を踏まえて伺う。 令和 8 年度、補正予算等での設置に向けて予算計上を行う検討はなされているか伺う。			
2．野そ防除対策について		1．ドローンを活用した野そ防除対策の実証事業について 4 月 28 日、多良間島で農業機械メーカーが開催した実演会で、ドローンによる野そ防除剤を散布する技術などが公開されたと聞いた。以前の市の答弁（2025 年第 9 回定例会：仲間誉人議員への答弁）で、ドローン用の殺鼠剤（野そ防除剤）が現状は無いということであったが、状況が変わったと認識している。その認識を踏まえて伺う。 令和 8 年度、ドローンを活用した野そ防除対策を、実証事業として行うことはできないか伺う。			
3．地下水保全について		1．航空自衛隊宮古島分屯基地で発見された汚水について 6 月 6 日、航空自衛隊宮古島分屯基地内において、設置時期や用途が不明な地中構造物が発見され、その内部に汚水が溜まっていたとの報道があった。報道によると、汚水は異臭を伴い、約 30 トンの水量があるとされている。また汚水からダイオキシン類や有機フッ素化合物（PFOS・PFOA）が検出され、市民の間では、地下水や周辺環境への影響を心配する声もあがっている。この事案に関する市の対応について伺う。 市は現時点でまとまった流出は確認されておらず、危険性が生じている可能性は低いと説明しているが、不安を解消するには根拠に乏しいと感じる。市長は本事案を受け、市民に対し、どのように安全・安心を確保していく考えか伺う。			

発言順位	3	議員番号	1	氏 名	豊見山 貴仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
4．下地島農業エリアについて			今回、沖縄防衛局が汚水を確認してから市へ報告するまでに約2か月を要している。本事案を早期に解決していくためには、市と沖縄防衛局との緊密な連携が不可欠であると考え。しかしながら、このような情報共有の時間差が生じたことについては、今後の対応に不安を感じる。市は沖縄防衛局に対し、早急な調査の実施を要請しているとのことだが、今後、水質調査を含む周辺環境調査や情報共有について、沖縄防衛局とどのような連携体制を構築していく考えか伺う。 本事案において、市が、正確な情報を迅速に発信することが市民の安心につながると考える。市長は今後、市民への情報提供をどのように進めていく考えか伺う。 1．市が下地島に所有する農地の利用状況について 現在の農家への貸付状況を伺う。 未利用地がある場合、その理由を伺う。 2．農業振興への効果について 下地島農業ゾーンは、高付加価値作物の生産による地域農業の振興や担い手育成を目的として整備されたものと認識している。その事を念頭に伺う。 これまでの成果について、本市はどのように評価しているのか伺う。 下地島農業ゾーンについて、今後どのような活用方針を持っているのか伺う。		
5．中小企業支援について			1．地元企業優先活用について 以前の市の答弁（令和8年第2回定例会）で、本市では物品調達等の契約において、市に本店または支店の営業所がある事業所を名簿に登録し、各部署においては当該名簿から見積徴取を行っているとの答弁をいただいた。この制度は、地元企業の受注機会を確保するための重要な仕組みであると考え。他方、地元事業者の皆さんからは、「制度があること		

発言順位	3	議員番号	1	氏 名	豊見山 貴仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
6．市の人事評価制度について			を知らなかった、または知っているが、実際にどの程度活用されているのか分からない」「島内で対応できる案件であっても、市外事業者が受注しているように感じる」といった声も聞かれる。地元企業の皆さんは、地域の雇用を守り、地域行事やスポーツ活動を支え、災害時には地域の最前線で活動するなど、物心両面から地域社会を支える重要な存在だと考える。だからこそ、制度があるからでなく、その制度が実際に機能しているかを検証することも重要であると考え。その事を念頭に伺う。 令和7年度の物品調達や業務委託等において、地元企業の受注率を伺う。 地元企業が対応可能であるにもかかわらず、市外企業が受注した案件について、その理由を伺う。 1．人事評価制度の効果と課題について 人事評価制度は、職員一人ひとりの能力向上や組織力の強化、さらには士気向上を目的として運用されているものと認識している。一方で、人事評価制度については、民間企業においても評価の公平性や納得性の確保、評価者によるばらつきなど、さまざまな課題が指摘されていると聞く。そのような課題も踏まえ、以下について伺う。 現在の制度運用における課題についてどのように認識しているのか伺う。 職員からの意見や要望を制度改善に反映する仕組みがあるのか伺う。 2．会計年度任用職員の人事評価について 会計年度任用職員について伺う。 市の会計年度任用職員に対して、人事評価はどのように実施されているのか伺う。 評価結果は、翌年度の任用や報酬決定にどのように反映されているのか伺う。 会計年度任用職員のモチベーション向上や、評価の高い人		

発言順位	3	議員番号	1	氏 名	豊見山 貴仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
7．宮古島市検定料補助金 交付事業について			材確保の観点から、処遇改善について今後どのように取り組む考えがあるか伺う。 1．令和8年度、市は検定料補助事業を拡充した。この事業拡充は、子ども議会であがった要望を受けて実現したものであり、子供たちの学習意欲の向上につながる取組として高く評価している。一方で、学校によって受検できる検定の種類や実施回数に差があるとの声を聞いた。そこで伺う。 小中学校ごとの検定実施状況について伺う。 小中学校ごとの受検者数について伺う。 2．本事業の目的は、単に受検者数を増やすことではなく、児童生徒の学力向上や学習意欲の向上につなげることにあつては、受検者数だけでなく、検定の合格率やその推移を把握することも重要であるとする。令和7年度に実施した同様の事業では、合格率の算出を行っていないと伺った。そのことを踏まえて伺う。 教育委員会は、本事業の成果をどのような指標に基づいて評価しているか伺う。 今後、本事業の効果を数値として検証するため、各検定の合格率の推移を、ひとつの指標として把握し活用する考えはあるか伺う。		
8．市職員による公金横領 問題について			1．宮古空港駐車場利用料金の着服事案について 5月21日、市職員が宮古空港駐車場の利用料金である公金の一部を着服していたとの報道があった。当該職員は懲戒免職処分となり、市からは再発防止策として、保管金庫の変更や防犯カメラの設置などを実施する方針が示された。しかしながら、本市では過去にも公金に関する不適切な事案が発生しており、市民の信頼回復のためには、この事案は決して個人の問題として終わらせるのではなく、組織としてなぜ防げなかったのかを検証し、実効性のある再発防止策を講じる		

発言順位	3	議員番号	1	氏 名	豊見山 貴仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
			ことが重要であると考え。また、現金管理業務の属人化や内部チェック体制、人員配置のあり方など、組織運営上の課題がなかったのかについても検証が必要だ考える。市民からお預かりした大切な公金を適正に管理するためには、場当たりの対策ではなく、全庁的な内部統制の強化と、再発防止に向けた根本的な現金管理体制の構築が求められると考える。そのことを踏まえ伺う。 発生原因の分析について ア．今回の事案が発生した原因について、本市はどのように分析しているのか伺う。 イ．現金管理体制や内部チェック体制にどのような課題があったと認識しているのか伺う。 現金管理体制の標準化について 本市では、空港駐車場をはじめ、各種使用料や手数料など、様々な部署で現金を取り扱っていると考える。そこで伺う。 ア．本市には現金管理に関する統一的なガイドラインまたはマニュアルが整備されているのか伺う。 イ．現金の受領から保管、集計、入金までの手続きについて、各部署において適切に運用されているか確認を行っているのか伺う。 属人化と人員配置について 不正や事務ミスは、特定の職員に業務が集中し、チェック機能が働かない環境で発生しやすいと言われている。そのことを踏まえて伺う。 ア．現金を取り扱う業務について、特定の職員に依存する「属人化」の状況はないか伺う。 イ．複数人による確認体制構築のため、人員配置は十分であると認識しているのか伺う。 ウ．人員不足による業務過多が、内部統制上のリスクとなっていないか、市の見解を伺う。 公金管理においては、職員個人のモラルに依存するのでは		

発言順位	3	議員番号	1	氏 名	豊見山 貴仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
			なく、不正を起こしたくても起こせない仕組みを構築することが重要と考える。本市は今回の事案を踏まえ、どのような組織づくりを目指していくのか市長の見解を伺う。		

発言順位	4	議員番号	6	氏 名	根間 康雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．企画政策行政について		1．宮古島市上野トロピカルフルーツパークについて 宮古島市上野トロピカルフルーツパークのコンセプトとして、宮古島全体を森と捉えいのちの森を島全体に展開する拠点施設と位置付けるとありますが、当局の見解を伺う。 地域住民の憩いの場や魅力ある観光地、市の農業発展に寄与するための施設とするとありますが、当局の見解を伺う。 宮古島の農業と産業の融合をコンセプトに農業や観光、エコを連携した施設となるとありますが、当局の見解を伺う。 2．宮古島市上野トロピカルフルーツパーク設置及び管理に関する条例について 第1条に宮古島市の産業及び観光の振興を図り並びに市民の憩いの場を提供するため、宮古島市上野トロピカルフルーツパークを設置するとありますが、当局の見解を伺う。 第3条に宮古島市上野トロピカルフルーツパークの施設は農産物加工施設、多目的広場、展望台、駐車場、トイレ、遊歩道、格納庫、堆肥舎、マンゴーハウス及び育苗施設とするとありますが、当局の見解を伺う。			
2．教育行政について		1．子供たちの生きる力をはぐくむ学校教育の推進について 施策の基本方針1について 確かな学力の向上を推進するとして、目標項目を児童・生徒の学力向上、学力・学習状況調査における全国との比較(粘り強さ)を令和3年度小学生73.5ポイント、中学生56.8ポイントを令和8年度は全国水準にするとしています。その達成率を当局に伺う。 施策の基本方針2について 豊かな心を育む教育を推進するとして、目標項目を学級集団づくり、質問調査による要支援郡の出現率を令和8年度は10%以下としています。その達成率を当局に伺う。 施策の基本方針3について 健やかな体の育成を図る教育を推進するとして、目標項目を体育の授業以外で運動に親しむ1校1運動の実施率を、令和2年度小学生87%、中学生72%から令和8年度は小学			

発言順位	4	議員番号	6	氏 名	根間 康雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
3．環境行政について		校、中学校共に 100%にするとしています。その達成率を当局に伺う。 施策の基本方針 4 について 地域と共にある学校づくりを推進するとして、目標項目を学校運営協議会の設置割合を令和 8 年度は 100%としています。その達成率を当局に伺う。 施策の基本方針 5 について 共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育を推進するとして、目標項目を個別支援計画の作成校割合を令和 8 年度は 100%としています。その達成率を当局に伺う。 施策の基本方針 6 について グローバル社会で活躍する人材を育成するため、子供達による国内外との交流を推進するとして海外ホームステイ参加者満足度を令和 8 年度は 80%以上を目標としています。その達成率を当局に伺う。			
		2．南小学校のそば、別名センダン木通りのセンダン木が枯れて倒れかかっています。生徒達の安全の為に早急の撤去が必要です。当局の対応について伺う。 1．環境保全地域について 自然環境保全地域である与那覇湾、伊良部沿岸海域、下地島がありますが、宮古島一周道路（外周道路）にある海岸などを環境保全地域に指定できないか。当局に伺う。 市条例に基づく特別保全地区に大野山林、東平安名崎パナリがありますが、他に予定地はありますか。当局に伺う。 自然環境保全地域という固有名詞の指定でないものの、行政が明確に保全の綱をかけている大神島周辺、来間島南・西沿岸、下地島西側の通り池周辺海域があります。他に予定地はありますか。当局に伺う。 2．野犬について 現在の宮古島市で野犬の数は把握されていますか。当局に伺う。 野犬は群れで活動します。現在 3 頭から 6 頭の群れが存在			

発言順位	4	議員番号	6	氏 名	根間 康雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
4．市長の政治姿勢について		すると言われています。群れの数把握されていますか。当局に伺う。 家畜咬傷被害で今年度は何件、報告されていますか。当局に伺う。 大型捕獲罠などの設置をしても、野犬は賢く捕えられないと聞いています。今後、子供や人への被害が懸念されます。早急に新たな捕獲対策は考えられているのか。当局に伺う。			
		3．防災行政無線について 防災行政無線の屋外スピーカーは現在、宮古島市内に何か所設置されているのか。当局に伺う。 宮古島市の中心である北小学校周辺にある屋外スピーカーの放送が聞こえなくなったと市民からの声がありました。現状はどうなのか。当局に伺う。 1．3月26日に提出した決議案、台風や地震などの災害及び交通事故等に伴う重症患者の救助、救急搬送のヘリ部隊配備の要望について 宮古島の医療の現状は、高度救急医療態勢や設備が不十分であると考えられます。市民の安全・安心のためにも対応をどう考えているのか、市長に伺う。 宮古―那覇間では年間平均約30件の救急患者搬送が行なわれています。現在ヘリ部隊は沖縄本島より出動しており、搬送中に患者が亡くなる事例もありました。宮古島市から搬送することに対する市長の考えを伺う。 防衛大臣宛の意見書提出は否決されました。市長が4月または5月中に防衛大臣に前向きに要請すると伺いましたが、その後どうなっているのか。市長に伺う。			

発言順位	5	議員番号	10	氏 名	狩俣 勝紀
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1．農林水産行政について			1．狩俣地域農道舗装整備について 狩俣圃場整備地区農道舗装整備予定について伺います。 池田原農道整備について伺います。 2．海業センター運営事業について シラヒゲウニ中間育成の管理と放流事業が進められておりますが、放流時期について伺います。 放流場所について伺います。 狩俣・大神地域のウニ漁礁利用について伺います。		
2．教育行政について			1．小学校遊具設置について 各小学校遊具設置予定について伺います。 2．不登校児童について 現在の不登校児童数について伺います。 不登校対策状況について伺います。 3．不登校児童生徒就学環境選択について 多人数を好まない児童生徒への小規模校通学促進助成について ア．池間小中学校、狩俣小学校、狩俣中学校へは校区外からの通学等もあり子供たちが元気に成長し高校進学へと進んでいく姿も多々見受けられております、児童生徒の就学環境の選択肢を広げて不登校児童生徒の減少に繋げるためにも通学環境の拡大に向けてスクールバスまたは、通学補助助成の考えがないか伺います。 4．宮古馬放牧について 東平安名崎宮古馬放牧について伺います。		
3．上水道行政について			1．水道本管接続及び改良工事について 久松小学校前の道路、廣鉄筋から部落内に向けて 250 メートル程度の区間が未接続になっており廣鉄筋前本管末端部分から複数の個人設置水道管が民間アパート及び個人邸へと接続され煩雑な埋設状況になっております。現地の状況は更に建築が予定されていると思われますが本管延長接続		

発言順位	5	議員番号	10	氏 名	狩俣 勝紀
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
4．防災行政について		予定について伺います。 高千穂地域の上水道管改良工事について ア．デイサービスまんまる前道路 700 メートル区間に漏水工事の修理跡が 20 か所以上あると思われますが上水管改良工事の予定について伺います。			
5．企画政策行政について		1．津波警報発令周知について 増加傾向にある津波警報周知のため、海水浴場等に津波フラッグ設置について伺います。 1．先進技術活用型住宅建設予定地について 当初予定の旧平良児童館跡地から宮古島市上野トロピカルフルーツパークへの変更について伺います。			

発言順位	6	議員番号	13	氏 名	砂川 和也
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．海浜行政について		1．現在宮古島でマリン事業を営んでいる業者の数を伺う。 2．マリン事業は届出制であるが、この制度を許可制にとの声があるが、市の考えを伺う。 3．市が県から移管され管理する4海岸（前浜・砂山・吉野・中の島）にタトゥーや入れ墨等の露出規制看板設置は可能か伺う。 4．17 E N D 駐車場問題について			
2．令和5年度宮古島市省エネ家電製品買換促進補助金制度について		1．補助金制度の検証結果を伺う。			
3．防災行政について		1．公式 L I N E の運用について 2．防災行政無線が聞き取りにくいとの声が市民から寄せられます。市の考えを伺う。 3．宮古島市における公衆電話の件数を伺う。			
4．港湾行政について		1．トゥリバー地区の管理体制について 3月定例会にて4月から公募型プロポーザル選定による事業者が管理するとの答弁がありました。現在の進捗を伺う。 看板の連絡先が変わらず港湾課のままです。進捗を伺う。			
5．道路行政について		1．腰原39号線の進捗状況を伺う。 2．伊良部102号線の進捗状況を伺う。			
6．公共W i - F i について		1．公共W i - F i 環境について、令和6年3月定例会一般質問にて「現在導入している機器が更新の時期を迎えていることから、今後のW i - F i 環境の整備につきましては関係機関と意見交換を行い、本市において最適な環境整備に向けて検討しているところでございます」との答弁があり			

発言順位	6	議員番号	13	氏 名	砂川 和也
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
7．教育行政について		ました。現在の進捗を伺う。 1．糸満市の中学校で天井ボート材の一部が生徒の机の上などに落下したとの報道がありました。業者の施工不良があった可能性が想定されるそうです。この問題は宮古島市でも起こり得るかもしれません。この案件に対し県や国からの何らかの施策等はあるか伺う。 2．給食センターに従事される方は、月に数回検便検査を行っていると聞いております。現在も運用は変わらないか伺う。 3．市の給食栄養士は何名配置か伺う。			
8．公園行政について		1．根間公園の運用について			
9．ＴＶ報道について		1．５月に地元ＴＶ局にて、公共工事の予定価格算出などに使うシステムが入った市のパソコン（農林水産部２台、建設部１台）を宮古島警察署が押収したとの報道があったが、市民から不安の声が聞かれます。当局の見解を伺います。			

発言順位	7	議員番号	3	氏 名	大城 仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1．公園行政について			1．都市公園について P a r k - P F I（公募設置管理制度）導入にあたり、本市において今後どのような手続きが必要か伺う。 令和7年9月定例会にて「新たに推進する宮古島市の第四次集中改革プランの推進項目に位置づけておりますので、関係部署と調整を図りながら積極的に取り組んでまいります。」との答弁があった。第三次行財政改革大綱における第四次集中改革プランでは、令和9年度の公募開始とあるが、実施状況について伺う。 P a r k - P F I 導入にあたり、議会議決が必要な事項があるか当局の見解を伺う。		
2．地域行政について			1．スポーツ施設について J T A ドーム宮古島について ア．来年度で供用開始10年を迎えるJ T A ドーム宮古島について、アリーナ部の人工芝メンテナンス計画を伺う。 イ．ポーターパネル設置が市民主催のイベントに与える影響について、当局の見解を伺う。 市所有の屋内練習場（宮古島市伊良部屋外運動施設内多目的屋内運動場、宮古島市平良多目的屋内運動場、J T A ドーム宮古島）について、市民向けの一般開放が可能か伺う。 スイミングプールについて ア．令和6年5月に民間のプールが閉業したことについて、市民生活への影響をどのように認識しているか伺う。 イ．宮古島市民プール実現可能性調査結果について伺う。 ウ．宮古島市民プール実現可能性調査結果を受けて、当局の方針を伺う。 エ．民間によるスイミングプール再建について、市として支援策を講じる予定があるか伺う。		

発言順位	7	議員番号	3	氏 名	大城 仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
3．環境行政について		2．本市の人口動態について 本市で出生した者の内、現在も本市に住民票登録のある者の割合を年代別（20代～50代）で伺う。 若者定住促進における定量的目標を伺う。 目標達成のためどのような取組を行っているか伺う。 地方創生移住支援事業を活用した移住者支援金制度導入について伺う。			
		1．航空自衛隊宮古島分屯基地で発見された地中構造物中の汚染水について 発見に至った経緯を伺う。 内容物の流出可能性について当局の見解を伺う。 今後の対応策について伺う。			
		1．聴覚障がい者の会について 今後の連携強化について、当局の見解を伺う。 2．障害者支援施設利用者の送迎について、実施、または検討されているか伺う。			
4．福祉行政について					
5．市長の政治姿勢について		1．日米共同訓練について 今回、受け入れに至った経緯を伺う。 市長の見解を伺う。			

発言順位	8	議員番号	2	氏 名	池間 仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．農業振興行政について		1．農産振興係の業務について 新植夏植促進事業の進捗について伺う。 有機質肥料事業の進捗について伺う。 新植夏植促進事業から、新植更新事業（春・夏植え）への拡充について伺う。 2．宮古地区さとうきび糖業振興会について 令和7年度の主な取組について伺う。 生産振興対策に関する増産計画について伺う。 3．サトウキビ生産者交付金について サトウキビ産業は地域経済を支え、離島振興のみならず国土保全・食糧安全保障に寄与する重要な作物である。その観点から交付金拡充への取組について伺う。 令和8年度の要請計画について伺う。			
2．子育て支援について		1．宮古島市子育て応援宣言について 宮古島市子育て支援条例の取組について伺う。 妊婦等包括相談支援事業について ア．継続取組の内容について伺う。 イ．支援事業に対する出生率との検証について伺う。 2．0～2歳保育料無償化について 対象となる保育園児の人数について伺う。 国・市の軽減措置対象人数について伺う。 軽減措置対象外の保育園児への支援について伺う。			
3．水産振興行政について		1．水産業振興事業について 伝統漁法支援事業（アギヤー漁）の取組について伺う。 新規漁業者（アギヤー漁）への支援について伺う。 2．カキの養殖実証事業について 実証概要について伺う。 9月の中間免許（特定区画漁業権の付与）に向けての進捗状況について伺う。 免許付与後の事業化に向けた養殖計画について伺う。			

発言順位	8	議員番号	2	氏 名	池間 仁
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
4．スポーツ行政について			3．大浦湾内のモズク漁場について モズク生産量の推移について伺う。 漁場の砂堆積状況に関わる支援事業について伺う。 1．スポーツ振興について 宮古島 100 k m ワイドーマラソンの今後の取組について伺う。 宮古島ワイドー・ズミ大学駅伝について ア．参加大学への合宿支援拡充について伺う。 イ．全国 4 大学駅伝実現に向けた展望について伺う。		
5．教育行政について			1．閉校学校跡地施設について 閉校後の今後の利活用について ア．運動場跡地の利用状況について伺う。 イ．地元企業への利活用促進について伺う。 2．西辺幼稚園における閉園後の利活用について 休園中の当該園舎を放課後子ども教室として活用する旨の要望があるが市の見解を伺う。 閉園後の放課後児童クラブとして運用する旨の要望があるが市の見解を伺う。		

発言順位	9	議員番号	4	氏 名	砂川 浩平
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1. 宮古島市におけるサトウキビ産業の増産体制構築と市直営種苗センターの設立について		1. サトウキビ産業への補助投資効果と現状認識について 国費・県費による手厚い農業機械整備事業（リース料等の補助金交付）など、長年にわたり本市のサトウキビ産業に莫大な行政投資が行われてきたにもかかわらず、生産量（単収・収穫面積）が思うように増えない要因について市当局の現状認識を伺います。 市当局の分析を伺います。 2. 現行の種苗配付システムにおける「目詰まり」と不公平性について 優良種苗の増殖・配付について、民間委託（受託農業者・農協・製糖会社）を中心とした現行の3段階増殖ルート、及び行政連絡員を介した紙ベースの希望調査が、一般の兼業農家等への目詰まりや情報・アクセスの不公平性を生んでいるのではないかと、本市における配付実態の把握状況を伺います。 3. 最新品種「R K 10 - 29」等の導入による農家所得向上の経済効果について 本市においてビレットプランターでの植付けに適し、極めて高い多収性・発芽率誇る最新品種「R K 10 - 29」等の優良無病苗が、希望するすべての農家へ100%公平に行き渡った場合、本市全体の生産量および農家所得の底上げにどれほどの経済的ポテンシャル（試算）があるか伺います。 4. 市直営「スマート種苗供給センター」の設立について 利害関係のある民間委託や形骸化したアナログ調査から脱却し、離島行政の一丁目一番地であるサトウキビの増産と農家所得向上を確実に成し遂げるため、宮古島市が責任を持って管理・増殖・ダイレクト供給を行う「市直営の種苗センター」を設立すべきと考えるが、市長の決断を伺います。			
2. ふるさと創生課について		1. ふるさと納税について ふるさと創生課は、多様化する社会課題に対応し、スピード感を持った行政運営を進めるために新設されたと認識し			

発言順位	9	議員番号	4	氏 名	砂川 浩平
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
3．宮古島市新総合体育館 の建設について			ております。同課は、本市の魅力発信と自主財源の確保を同時に進める重要な役割を担っており、少子化対策をはじめとする重点施策を効果的に推進するための要（かなめ）であると理解しています。そこでお尋ねします。今期のふるさと納税について、市は「個人版で18億円、企業版で5,000万円」の目標を掲げて取り組まれていると伺っていますが、現在の進捗状況について伺います。 本市に多大な貢献をいただいた高額納税者（個人・企業）に対して、感謝状の贈呈や、今後も継続的なご縁を持てるような関係人口創出に向けた取組を行っているのか、市の見解を伺います。 1．新総合体育館建設事業について 現在、終わりの見えない物価高騰や円安の煽りを受け、市民生活や市内事業者の経営は非常に困窮しています。このような状況下で、当初想定から約2倍の150億円にまで膨れ上がった新総合体育館の建設を、さらなる予算上振れのリスクを抱えながら、なぜ「今」進めなければならないのでしょうか。他事業の予算を圧迫してまで、このタイミングで着工しなければならない「圧倒的な大義名分」について、具体的な見解を伺います。 総事業費150億円のうち、国からの補助金等の財源措置を除き、宮古島市が最終的に負担することになる実質的な手出し額（一般財源の投入額や、将来にわたる市債の返済負担額）は幾らになる見込みですか。 この巨額の負担が将来の宮古島市の財政健全性を脅かし、ひいては福祉や教育などの市民サービスを低下させる要因になり得ないか、見解を伺います。 体育館は建てて終わりではありません。完成後に毎年発生する電気代や修繕費などの維持管理費（ランニングコスト）は、市の財政を長期的に圧迫することが懸念されます。市は年間幾らの維持管理費を想定していますか。 市民の利用料金等の収入だけでそれを賄える見込みなの		

発言順位	9	議員番号	4	氏 名	砂川 浩平
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
4．先進技術活用型住宅整備事業について			か、あるいは一般会計（市民の税金）からの補填が毎年幾ら必要になると試算しているのか、市の具体的な見解を伺います。 1．先進技術３Ｄプリンター活用事業について 具体的な事業の進め方について伺います。 地元の経済循環への影響について伺います。 本事業において、熊本県の企業が国の予算（補助金等）を獲得し、主体となって事業を展開すると聞き及んでいます。先端技術の導入や実証実験の場として宮古島が選ばれること自体は歓迎すべき一面もありますが、これが単なる「島外企業の通り道」や「実験の場を提供するだけ」になっては意味がありません。そこでお尋ねします。今回の事業において、実施主体である島外企業、宮古島市、そして何よりも地元の事業者は、それぞれどのような役割分担で関わることになる予定ですか。 この事業を通じて、地元の建設業やものづくり産業にどのような技術的・経済的な波及効果（メリット）があると市は想定しているのか、具体的な見解を伺います。 地元企業へのコンサルティングや伴走型支援の体制づくりについて、市はどのように取り組んでいくのか、具体的な見解を伺います。		
5．選手派遣費について			1．スポーツ大会等における選手派遣費の支給迅速化について 県外や沖縄本島で開催される大会への選手派遣費について、申請から実際の支払いまでに多大な時間がかかっており、保護者から「支給はまだですか」という不安や困惑の声が多く寄せられています。特に、高校総体や中体連などが重なる繁忙期においては、担当部署の業務負担が爆発的に増加していると考えられますが、現在の支給遅延の主な原因をどのように分析していますか。 このピーク時に対応するため、会計年度任用職員の増員や他部署からの応援体制を構築すべきと考えますが、市の見		

発言順位	9	議員番号	4	氏 名	砂川 浩平
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
6．子供たちの遊び場について		解を伺います。 1．屋内用エア－遊具の活用方法について 子供たちが天候に左右されず、安全に体を動かして遊べる 「屋内用エア－遊具」の活用方法について ア．市は今後、この遊具をどのような施設に設置する予定 か伺います。 イ．どのようなイベントや事業で活用していく考えなの か、具体的な運用方針を伺います。			

発言順位	10	議員番号	22	氏 名	下地 茜
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1．保育行政について			1．閉園時の補助金返還に関して内部改修等の残存年数を基礎とした運用の明確化が求められていた件について、本市の対応の進捗を伺う。 本件についてその後どのような進展があったか伺う。 2．一時預かり事業（余裕活用型）について 3月定例会において「要綱等を整理し、施設の意向を伺いながら運営の在り方を検討し、実施に向けて調整を行っていく」との答弁があった。その後の調整状況について伺う。		
2．教育行政について			1．通学区域の運用の在り方について、本市における検討の進捗を伺う。 福嶺学区について、小規模特認校指定に向け、市内全域からの通学を可能とすることを含めた制度運用について検討の進捗を伺う。 小規模校について、年度途中に転入生があった場合の教員配置について伺う。		
3．人事行政について			1．休職者や職員の健康確保が課題となる中、近年は育児・介護に加え、治療と仕事の両立支援についても国の取組が進められている。自治体においても職員支援体制の充実が重要と考えることから、本市における両立支援の考え方や運用状況について伺う。 治療、育児、介護等と仕事の両立支援について、庁内で対応方針を整理しているか伺う。 治療中の職員、育児・介護等により勤務上の配慮が必要な職員について、どのような方法で把握しているか伺う。 本人同意のもとで、就業上必要な配慮事項を異動先管理職へ引き継ぐ仕組みがあるか伺う。 現在の運用状況を踏まえ、両立支援について庁内での仕組みの充実を図る考えはあるか伺う。		

発言順位	10	議員番号	22	氏 名	下地 茜
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
4．財産管理について			1．宮古島市庁舎管理規則について 5月に庁舎敷地内で行われた市民集会において、拡声器の使用をめぐって職員が進行を制止し、集会が一時中断した事案について、後日、市から拡声器使用は許可制であったが、その案内が十分ではなかった旨の説明があった。 ア．当日には職員による申請受付時に拡声器は禁止と伝えられているとの発言を確認しているが、市民団体の申請時や当日の制止について、拡声器が許可があれば使用できることを認識したうえでの説明だったか伺う。 イ．駐車場の使用をさせなかった理由を申請がなかったためと説明しているが、当日には職員から他の利用者への影響を理由に許可をしなかった旨の発言があった。経緯について、本市の認識を伺う。 今後の規則整理にあたり、以下の通り伺う。 ア．市民が真ん中の宮古島への観点から、市民による自主的な活動や意見表明の機会をどのように位置付ける考えか伺う。 イ．市民活動に対する利用条件や制限について、主催者の属性ではなく、実際に生じる影響や支障など客観的な状況に基づいて行う考えか伺う。		
5．環境行政について			1．航空自衛隊宮古島分屯基地敷地内で発見された地中構造物について 上野野原の航空自衛隊宮古島分屯基地敷地内で発見された地中構造物内の液体から、ダイオキシン類及びP F A S の一種であるP F O S ・ P F O R 等が検出された事案を受け、本市の対応を伺う。 環境衛生局において、令和4年度及び令和5年度にP F A S 調査を実施している。今回の事案を踏まえ、水道水源流域外も含めた地下水環境の把握のため、P F A S モニタリング調査を継続的に実施する考えがあるか伺う。 水道部の公表している水質検査結果では、袖山水源及び袖		

発言順位	10	議員番号	22	氏 名	下地 茜
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
6．国民保護について		山第2水源では、他の水源と比較して比較的高いPFAS濃度が継続して確認されている。市はこの状況をどのように評価しているか伺う。 今回の事案は、地下水に依存する宮古島において、市民の関心が極めて高い問題である。市として、今後の対応方針について検討するため、速やかに地下水審議会を開催し、専門的見地から審議を行う考えはあるか伺う。 1．市町村協議会の設置について 本市の国民保護計画は平成31年2月に改定されているが、変更の際に、国民保護協議会への諮問を行ったか伺う。 国・県・市が連携して実施している避難シミュレーションは、国民保護法上のどの規定に基づくものか伺う。 学区ごとの避難先、シェルターへの残留など住民の生命・生活に直結する事項が決定されつつあるが、シミュレーションの結果は、今後の国民保護計画の変更に反映される予定か伺う。			
7．基地行政について		1．6月20日に予定される日米共同訓練（日米合同訓練・日米実動訓練と同じ、以下日米共同訓練と記す）について 2016年11月、12月に防衛省は宮古島市民に対し、配備に関する説明を行っているが、オスプレイについてどのように説明がなされたか伺う。 日米共同訓練については、どのように説明がなされたか伺う。 令和7年3月定例会で、市長公約として米軍については自粛すべきと述べてきたことについて、市長として日米共同訓練で米軍の訓練があった際、自粛を要請していくかという質問に対する市長答弁について伺う。			

発言順位	11	議員番号	12	氏 名	仲間 誉人
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．防災行政について		1．災害時の避難所（学校施設）について 停電時の対応について伺います。 職員就業時間外の対応について伺います。 学校教職員と地域との連携について伺います。			
2．教育行政について		1．学校教育におけるＡＲ技術の導入について当局の見解を伺います。 2．結の橋学園について 建設中のプールの進捗状況を伺います。			
3．漁業行政について		1．カツオー一本釣り漁について 一本釣り漁のエサ取り漁師が年々減少傾向にある現状について当局の見解を伺います。 支援策はあるか伺います。			
4．農業行政について		1．さとうきび優良種苗安定確保事業について 種苗配布後の成果について伺います。			
5．観光行政について		1．観光地における受入環境整備について 整備を求める声として、トイレ・シャワー・駐車場の整備を求める意見が多い現状について当局の対応を伺います。			
6．学校跡地について		1．旧佐良浜小学校跡地利用について 利用計画について状況を伺います。			
7．道路行政について		1．佐良浜中央線（仮称）整備について 進捗状況を伺います。			
8．環境衛生行政について		1．不法投棄について 島内ごみゼロ大作戦において撤去しきれなかった不法投棄場所の対応について			

発言順位	12	議員番号	7	氏 名	富浜 靖雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．市長の政治姿勢について		1．行政財産使用許可申請について 拡声器使用について ア．利用申請は必要なのか伺う。 イ．庁舎管理規則の禁止行為、けん騒にわたる行為について伺う。 ウ．基準検討について伺う。 2．宮古空港駐車場の利用料金について 市空港課の男性職員の公金横領について ア．再発防止策について伺う。 キャッシュレス決済について伺う。 3．国立療養所宮古南静園について 将来の運用について伺う。 4．根間公園について 今後の運用について伺う。 民間のイベント利用の方法について伺う。 防犯カメラの設置について伺う。 5．みどり推進課について 無くなった経緯について伺う。			
2．農業行政について		1．大型ドローンでの野そ防除剤散布について 多良間村での最新農業機械実演会について ア．内容確認を行っているのか伺う。 今後の検討について伺う。			
3．福祉行政について		1．高齢者外出支援タクシー利用助成事業について 申請書の提出期間について伺う。 申請書の提出時間について伺う。			
4．環境行政について		1．家庭から出た園芸用や家庭菜園の土の処分について 市民からの問い合わせはあるか伺う。 処分方法について伺う。			

発言順位	12	議員番号	7	氏 名	富浜 靖雄
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
5．教育行政について		1．市立図書館の所蔵新聞について 本市の新聞所蔵方法について伺う。 デジタル化について伺う。			

発言順位	13	議員番号	8	氏 名	狩俣 勝成
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．市長の政治姿勢について		1．宮古島市固定資産税の課税免除の特例について 離島の地域における課税免除について ア．内容について伺う。 イ．課税免除を受けている事業者数について伺う。 ウ．課税免除による効果について伺う。 その他の課税免除について ア．課税免除の種類について伺う。 イ．各区域内の課税免除を受けている事業者数について伺う。 2．子供の遊び場整備について 各自治会が、字有地等に子供の遊び場を整備する場合の支援策について 3．日米共同訓練について 宮古島においては、日米共同による災害対処訓練として、日米の共同調整所の運営訓練、共同衛生訓練及び航空機による物資補給・輸送訓練を計画していますが、今なぜ、日米共同か、市長の見解を伺う。 4．宮古島市のＤＸ推進について 災害発生後、罹災証明書の発行までの被災者支援業務の流れについて伺う。			
2．道路建設行政について		1．道路上にはみ出した草木等の適切な管理について 私有地からはみ出した草木を発見した場合の対処法について伺う。			
3．農業行政について		1．畜産振興について 市の畜産農家戸数の減少について ア．離農していく農家の主な経営体型について伺う。 イ．小規模畜産農家への支援について伺う。 養豚農家について ア．現在の養豚農家の状況について伺う。 イ．養豚農家の誘致への課題について伺う。			

発言順位	13	議員番号	8	氏 名	狩俣 勝成
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
4．スポーツ行政について			2．イムギーマリンガーデンについて トイレが使用中止となっているが状況について伺う。 1．カママ嶺公園市営テニスコートについて 照明設備について ア．現時点での配置計画について伺う。 イ．設置予定の競技レベルについて伺う。 2．宮古島市陸上競技場駐車場の雨水処理について 進捗状況について伺う。		

発言順位	14	議員番号	17	氏 名	下地 信広
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
1．市長の政治姿勢について			1．森林環境譲与税について 森林環境税は令和6年から年額1,000円で住民税と合わせて国税として徴収されていると思いますが宮古島市に入る税収入について伺う。 宮古島市においての具体的な活用事例について伺う。 宮古島市の森林率について伺う。 2．宿泊税について 宮古島市の宿泊税の導入は令和9年2月1日を予定しているとお伺いしましたが予定通りなのか、ベンダーとの調整について伺う。 宮古島市への税収見込み額は約5億4,000万円となっていますが税収の用途を決める会議体が開催されているのであれば内容をお伺いします。 3．日米共同訓練の実施について、市長自ら地域ごとに意見交換会を開催しています。 その目的について伺う。 意義について伺う。 4．中東情勢が見通せない中、宮古島市のごみ袋等石油製品の確保について当局の見解を伺う。 5．宮古島市の現金取扱事務について伺います。市行政において、直接、現金収受を行っている部門は何か所あるのか伺う。		
2．福祉行政について			1．保育行政について自動車運転免許のないお母さんが兄弟姉妹を自転車ですぐの保育園に送迎している事例が見受けられる。配慮が必要だと思われますが当局の見解を伺う。 2．ひとり親家庭生活支援事業について ひとり親家庭世帯の自立を図るため、どのような支援をしてきたのか具体的事例をお伺いします。		
3．宮古島市のスポーツ振興、活性化について			1．宮古島市スポーツ推進計画（7年計画）平成27年から34年版はPDCAサイクル（計画、実施、評価反省、改善）を		

発言順位	14	議員番号	17	氏 名	下地 信広
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
4．道路行政について		活用し、見直しをして成果と課題を検証することで次へのステップとなるものだった。新計画は今どうなっているのか伺う。 2．スポーツ振興に必要な有識者会議の宮古島市スポーツ審議会、宮古島市スポーツコンベンション推進協議会等の開催、実績について伺う。 3．パラスポーツも国内外大会が開催され認知度が高くなっている中で、宮古島市における障害者のスポーツ活動推進はどのような現状なのか伺う。 4．宮古島市のスポーツイベント（トライアスロン、ワイドーマラソン、大学駅伝、ビーチバレー等）は宮古島市のスポーツ活性化に貢献していますが競技者との交流による人材育成は開催されているのか伺う。			
		1．宮古病院前、オリーブ薬局前の街灯について 街灯が消えて暗いため修繕できないか伺う 2．伊良部字仲地の理髪店前にある排水溝ですが、コンクリートの蓋が壊れて危険な状態になっている。補修の計画について伺う。 3．伊良部字伊良部の塩田公園の東屋の解体工事の計画について伺う。			

発言順位	15	議員番号	5	氏 名	平良 恵泰
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．農業行政について		1．稲作について 石垣市での視察結果を踏まえ、見解を伺います。 農業技術は土壌・水利用・気候条件によって結果が異なります。石垣市での検証結果だけで宮古島市における稲作の適否を判断するのではなく、宮古島市の環境下で小規模な試験栽培を実施し、データを蓄積する必要があると考えますが、市の見解を伺います。 2．地産地消について 令和7年12月定例会で答弁にありました、地産地消認定品目について、現時点での検討状況をお伺いします。			
2．ふるさと納税について		1．ふるさと納税について 本年度のふるさと納税目標額について ア．個人版について伺います。 イ．企業版について伺います。 その目標達成に向けて、主力として想定している返礼品は为什么呢。 本市として、今挙げた返礼品の現在の生産量は、目標金額に十分対応できる生産量の確保や供給体制が見込まれているか伺います。 本市では、地産地消振興センターや各補助金等で六次産業化への支援を進めていますが、加工するためには、まず原材料となる農水畜産物の安定生産・確保が不可欠です。それらを踏まえて、ふるさと納税額の目標達成のために、加工支援だけでなく、生産者への支援も併せて重要ではないかと考えますが、見解を伺います。 六次産業支援・原材料生産支援・ふるさと納税戦略と一体で考える部署横断の体制はあるか伺います。 ふるさと納税額目標達成のためにも、六次産業への支援と並行して農水畜産生産者への支援拡大、生産体制そのものを戦略的に強化することが、本市経済への波及効果や所得向上にも繋がると考えますが見解を伺います。			

発言順位	15	議員番号	5	氏 名	平良 恵泰
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
3．観光行政について		1．下地島空港 17 E N D について 下地島空港を取り囲む 17 E N D 周辺は宮古島・伊良部島を代表する観光スポットとして多くの観光客が訪れていますが、市として現在の 17 E N D の駐車場を含めた利用状況についてどのような認識をしていますか。 17 E N D 駐車場の管理・整備について、沖縄県と委託契約等がありますか。 現在の 17 E N D の駐車場を含む安全面や交通管理上の課題について、市はどのような認識を持っていますか。 17 E N D 周辺における駐車場の整備・拡張について、今年度行う予定はありますか。 17 E N D 駐車場周辺もしくは新規駐車場整備について検討する考えはありますか。			
4．情報行政について		1．住民票を本市に有さない住民人口について 本市は住民基本台帳人口、約 5 万 5,000 人を基礎として行政運営が行われていますが、実際には住民票を有していない長期滞在者や就労者など、多くの実態居住者が生活していると考えます。それらを踏まえて、市としてこのような実態をどのように認識しているか伺います。 本市では、住民票を有しない実質的な居住者数について調査・推計を行っているか。 住民票を有しない実態居住者も、ごみ処理・水道・道路など多くの行政サービスを利用しています。それらを踏まえて、それに伴う追加的な行政コストを試算したことはあるか伺います。 実態人口による行政サービスの公平かつ健全な運営のためにも住民票を有しない実態居住者からも財源を確保する必要があると考えるが見解を伺います。 水道料金の契約形態が一般用か営業用で分かれているように、住民票を有さない実態居住者との契約を営業用もしくは新たな契約形態を設ける案についてはどうか、見解を伺			

発言順位	15	議員番号	5	氏 名	平良 恵泰
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
5．建築行政について			います。 市として、実態人口の正確な調査をする考えはあるか伺います。 年間どの程度の行政運営コストが必要になるか試算する考えがあるか伺います。 1．用途地域について 本市では急激な観光需要により、人口構成や土地利用状況が大きく変化している一方で、現在の用途地域が現状や将来のまちづくりの方向性と必ずしも一致していない地域もあると考えます。それらを踏まえて、現在の用途地域は土地利用状況や将来に向けた街づくりと適合しているか見解を伺います。 用途地域の見直し期間が5年ごとに推奨されているとのことですが、次回の見直しはいつ頃を予定していますか。		
6．施設行政について			1．公設市場について 指定管理に向けた現在の状況について伺います。 本市が現在考える指定管理の内容について伺います。 既存の入居者への説明状況について伺います。 入居者からどのような意見があるか伺います。		

発言順位	16	議員番号	19	氏 名	平良 敏夫
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．市長の政治姿勢について		1．市長は就任以来、市民との交流を大切にし、意見交換等数多く行っております。市民との距離がより近いイメージがありますが、その成果を伺います。 2．5月の中旬に宮古テレビの報道で警察が宮古島市公共工事積算システムを押収とのニュースが流れました。このことについて説明することはできますか。			
2．道路行政について		1．下里通り、西里通りを南から北に横断するバリアフリー道路について、しきしま隣のコインパーキング前歩道にマンホールが設置されていますが、歩道とマンホール蓋との高低差が5センチ程あり危険です。実際にけがをした方もいると聞いております。早急に改修すべきだと思いますが、当局の見解を伺います。 2．平良城辺線の宮古自動車学校前道路中央のマンホールが段差で危険です。早急に改修すべきだと思いますが、当局の見解を伺います。 3．二重越五差路交差点のマンホール段差の改修について 4．宮古毎日新聞社からサンエー方面までの道路の不具合について 5．荷川取にある警察官待機宿舎前丁字路、一時停止道路が波打っていることについて 6．同道路の止まれの文字が消えていることについて 7．道路のセンターライン、横断歩道また一時停止の白線が消えていることについて 8．いさむ自動車前の交差点での右折専用ラインの白線が見えないことについて、かねひで方面から交差点を右折する車が大きく飛び出て、ファミリーマートから直進する車と接触しそうになる。右折ライン、停止ラインを早急に引くべきと考えるが当局の考えを伺う。 9．日本キャタピラー宮古営業所前の交差点で、宮古空港方面から来た左折車と同時に対向車が右折して危険です。優先道路に違反していると考えるがいかがですか。			

発言順位	16	議員番号	19	氏 名	平良 敏夫
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
3．農業行政について			10．いさむ自動車前の交差点でも右折車の違反が見受けられます。取り締まることはできますか。 1．化学肥料の硫安がＪＡで在庫切れで購入できないとのこと。状況を伺います。 2．他の化学肥料で在庫切れはあるか伺う。 3．化学肥料の在庫はあるが、出していないとのうわさもありますが当局は把握しているのか伺います。 4．サトウキビ農家がよく使う硫安の購入に対する市の補助金が無いと聞いていますがいかがですか。 5．その理由を伺う。 6．狩俣自治会で、行われている堆肥製造実証事業の進捗状況を伺います。 7．この事業を実施する組織はどこですか。		
4．宿泊税について			1．2027年2月1日から施行徴収される宿泊税ですが、多くの宿泊事業所の協力が必要になってきます。進捗状況はいかがですか。 2．納期内に完納した宿泊事業者には3％の納税報奨金が支払われるようですが、納期内に完納できない事業者に対してはどのような処置をとることになりますか。 3．インバウンドのクルーズ船の客からは宿泊税が徴収できません。一般観光客との不平等感がありますが、市はどのように考えますか。 4．以前、部長はインバウンドの宿泊税に代わる税は係船料だと答弁しました。間違いはないですか。 5．係船料の改定は2020年にトン当たり3円から14円に値上げされています。その理由はクルーズ拠点旅客受入施設建設時の起債償還に充てるためだと理解していますがいかがですか。		
5．港湾行政について			1．宮古島市は、クルーズ拠点旅客受入施設の総事業費の		

発言順位	16	議員番号	19	氏 名	平良 敏夫
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
6．港湾施設使用料について			85%、9億9,680万円を国から借り受けています。起債償還計画通りに償還されていますか。 1．クルーズ船で来島する乗客から新たに港湾施設使用料を徴収することについて当局は検討すべきではないか。		
7．投資詐欺・マルチ商法について			1．宮古島市でも以前から話はあったが、特に近年、投資勧誘やマルチ商法のトラブル等を耳にする機会が増えている。沖縄県消費生活センター宮古分室には、これらのトラブルの相談があると思うが、年間相談件数について伺う。 2．トラブル相談の内容はどのようなことか。		
8．宮古島市熱帯植物園について			1．先日、宮古島市熱帯植物園に久しぶりに行きました。園内はきれいに手入れされおり、ブーゲンビリアをはじめとした様々な花がいっぱい咲いていました。みどり推進課の努力の賜物です。しかし来園者はというまばらで残念な気持ちになりました。体験工芸村の方に聞くと、観光客は少ないとの話でした。年間の入場者数について答弁できますか。 2．植物園に小さな動物園を併設する考えはないか。 宮古馬に加えて、ヤギ、豚、鶏、アヒルなど子供たちが喜ぶと思いますがいかがですか。		
9．車両検査について			1．市所有の車両には積載型クレーン車がありますが、法定検査は受けているか。 2．車両には6か月点検、12か月点検、24か月点検の法定検査がありますが受けていますか。 3．市所有の車両は何台ありますか。 4．車両管理はどのようにしていますか。 5．車検時の整備工場はどのように決めていますか。		

発言順位	17	議員番号	20	氏 名	栗国 恒広
質問方式	一問一答方式			発言場所	演壇及び質問席
発 言 事 項			要 旨		
1．市長の政治姿勢について			1．第3次宮古島市総合計画策定について 2．航空自衛隊宮古島分屯基地の地中で見つかったダイオキシン、有機フッ素化合物汚水問題について 3．旧平良庁舎利活用の進捗状況について 4．宮古島市新総合体育館建設について 5．3D住宅実証事業について		
2．都市計画事業について			1．久松のスキラ地区（トゥリバー）都市計画事業導入について 2．宮古空港南側で進められている民間企業の開発事業と宮古空港の利活用の検討について		
3．観光行政について。			1．宮古島夏まつりの運営見直しについて 2．ふるさと納税返礼品について		
4．福祉行政について			1．出生率低下の対策について、どのように検討しているか伺う。 2．中東情勢の影響による本市の医療や介護分野の現況について		
5．水道事業について			1．急速な水需要の対応について、海水淡水化導入の検討について		
6．農林水産行政について			1．竹アラ地区圃場整備事業について 2．サトウキビの副産物堆肥購入、圃場への散布支援について伺う。 3．宮古島市農地地力増進（狩俣地区）及び循環型農業事業について 4．養殖モズク生産網の補助について 5．漁村再開発施設用地の利活用について 漁港清掃委託事業について（動物での除草）		
7．農業委員会について			1．平良字松原 563- 2、563- 3、563- 4、569- 3 の4筆の農地転用について伺う。 2．令和8年度における農業振興地域（農振）除外申請件数について 3．主な農地法第4条転用の審査基準について伺う。		

発言順位	18	議員番号	14	氏 名	山下 誠
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．市長の政治姿勢について		1．公共施設管理計画及び運用について 維持・管理について ア．管理計画の進捗状況を伺う。 イ．行政経営会議の答申について伺う。 宮古島市新総合体育館建設について ア．進捗状況を伺う。 イ．国内外の情勢を踏まえた建設費について伺う。 2．国民保護計画について 避難計画について ア．避難・帰還後の住民生活について伺う。 3．財政運営について 法定外目的税について ア．宿泊税の導入について当局の見解を伺う。 財政健全化について ア．自治体ＤＸの進捗状況について伺う。 4．管理監督責任について 職員の不祥事について ア．公金横領の経緯について伺う。 イ．相次ぐ事務ミス等の改善策に関し当局の見解を伺う。			
2．農林水産業の振興について		1．各種補助事業について 運用方針について ア．園芸施設設置・修繕補助事業について伺う。 イ．肥料購入補助事業について伺う。 農地の効率運用について ア．耕作放棄地の現状について伺う。			
3．農地行政について		1．農地法及び農業振興地域の整備に関する法律について 農地の違反転用について ア．違反行為に対する農業委員会の対応を伺う。 イ．県の対応を伺う。 ウ．今後の方針について伺う。			

発言順位	18	議員番号	14	氏 名	山下 誠
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
4．公共財産について		1．公共財産の取り扱いについて 久松漁港内における公共財産について ア．資材ヤード使用料の減免措置について伺う。 イ．今後の運用方針を伺う。 民宿キャンプ村について ア．公募状況について当局の見解を伺う。 イ．今後の運用方針を伺う。			
5．災害対策について		1．災害時の住民避難について 避難施設について ア．災害時の避難施設について伺う。 イ．避難施設の運用改善について当局の見解を伺う。			
6．スポーツ振興について		1．体育施設の拡充について 陸上競技場について ア．利用状況について伺う。 イ．照明設備について伺う。			

発言順位	19	議員番号	21	氏 名	國仲 昌二
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．市長の基本的な考え方について		1．職員の市民への向き合い方について 平和行進集会への職員の対応について ア．職員が庁舎管理規則に基づかず拡声器は禁止、のぼりは禁止、駐車場使用禁止と申請者に発言したことについて市長の見解を伺う イ．職員が市民に対し、高圧的な態度で大声でどなり、市民集会を中断させたことに対する市長の見解を伺う。 2．安全保障について 南西諸島をめぐる状況について ア．沖縄は地理的に国防上の最前線にあるという発言の真意について伺う。 国民保護計画について ア．武力攻撃予測事態に認定されると、自衛隊、米軍による空港、港の使用が優先され、避難が困難になると思うが、市長の見解を伺う。 イ．戦争における国民への補償について「国民等しく受忍すべきものであり補償はできない」とした最高裁判決が確定していることについて市長の見解を伺う。			
2．地下水保全について		1．広報みやこじま5月号に掲載された市の見解について 図1のグラフについて ア．このグラフは特別支援学級の在籍者数なのか伺う。 小学校男児高度肥満児のデータについて ア．データの公表もしくは、2023年度以降のデータの提供はできないか伺う。			
3．みなと緑地PPPについて		1．議会の議決は必要について ガイドラインはいつ変更されたのか伺う。 令和7年3月時点では議会の議決は必要だったの根拠を伺う。 2．長期貸付について 貸し付け価格は適正か伺う。			

発言順位	19	議員番号	21	氏 名	國仲 昌二
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
4．行政財産について		事業者が撤退した場合の対応について伺う。 貸し付けた市有地への市民の出入りについて伺う。 1．長期貸付について みなと緑地 P P P 以外にあるか伺う。 2．行政経営会議について 委員の構成について伺う。 うえのドイツ文化村の廃止について伺う。 エコハウスの廃止について伺う。			
5．3 D プリンター住宅について		1．旧平良児童センターについて 当初予算の積算について伺う。 ア．詳細な調査は行わなかったのか イ．予算の積算はどのように行ったのか 2．宮古島市上野トロピカルフルーツパークについて 3 D プリンター住宅建設場所に選定した理由について伺う。 3 D プリンター住宅建設は目的外使用ではないか伺う。			
6．教育行政について		1．食物アレルギー対応について 宮古島市の基本方針について ア．国の指針や県の手引きに基づく基本方針において校内食物アレルギー等処遇会議のメンバーに共同調理場長、場長補佐が入っているが、現状はどうなっているか伺う。			
7．駐屯地周辺体育館整備助成事業について		1．C M 方式の導入について 工事費が膨れ上がる状況に C M 方式は有効だと思うが、導入についての見解を伺う。			
8．水道行政について		1．伊良部浄水場再活用について 多額の工事費やランニングコストが水道料金の値上げに繋			

発言順位	19	議員番号	21	氏 名	國仲 昌二
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
9．地域行政について		がらないか心配との市民の声がある。見解を伺う。 R O 浄水処理は、ミネラルまで除去され、健康被害も報告されていると聞いているが、市長の見解を伺う。 1．地縁団体について 地縁団体と市の関係性について伺う。			
10．防犯対策等について		1．防犯カメラ設置について 地域の防犯対策や不法投棄対策を目的に、来間大橋、池間大橋、伊良部大橋に防犯カメラは設置できないか伺う。			
11．情報公開について		1．行政文書存否応答拒否通知書について 行政文書の存否を明らかにすることを拒否することができるのはどのような場合が考えられるか伺う。			

発言順位	20	議員番号	15	氏 名	狩俣 政作
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．教育行政について		1．本市の児童生徒への対応について 虐待を受けている児童生徒への、その後の対策の状況について伺う。 教育委員会として、児童生徒の薬物に対する意識や実態についてアンケート調査等は実施しているか伺う。 宮古島警察署との情報共有や連携体制はどのようになっているのか伺う。			
2．市民生活行政について		1．本市のビーチの使用について 市民がビーチを使用できない状況が発生しているが当局はこのことを把握しているか伺う。 本市として今後どのような対策を講じるか伺う。 2．国立療養所宮古南静園の永続化について 本市の見解を伺う。 3．本市の積算システムが入ったパソコンを宮古島警察署が押収したとの報道について 押収された経緯を伺う。 その後の状況を伺う。 今後の対策を伺う。			
3．スポーツ行政について		1．アジアスポーツアカデミー構想について スポーツ振興課との個別連携協定について伺う。			
4．環境行政について		1．クリーンセンターの炉の管理について 運用開始してから、これまでの維持管理費の総額について伺う。 運用時間が16時間になっている事について伺う。 今後の運用方針について伺う。 2．一般家庭ごみ収集委託業者へのアンケートについて 近年の物価高騰や労務環境の変化に伴う、収集委託業者の皆さんへアンケートを実施し、31業者中24業者に回答して頂きました。その結果、物価高騰の影響を感じている業			

発言順位	20	議員番号	15	氏 名	狩俣 政作
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
		者が 95.8%に及ぶことについて今後の対策を伺う。 3 . エコアイランド推進費について 3 月定例会で計画の見直しを行うとの答弁がありましたが 現在どのようになっているか、見直しの進捗状況を伺う。 4 . 脱炭素先行地域実証について 進捗状況について伺う。			

発言順位	21	議員番号	9	氏 名	下地 信男
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項		要 旨			
1．市長の政治姿勢について		1．地域の安全、安心な暮らしを市民とともに考える会について 意見交換会を実施する目的について市長の見解を伺う。 2．国民保護計画について 有事に伴う島外避難を拒否した市民等への対応について伺う。 島外避難後の市民財産（家畜やペット等）の取り扱いについて伺う。			
2．選挙について		1．本市の選挙投票率向上について 去る2月8日の第51回衆議院議員総選挙において県内の投票率は54.44%。本市は44.14%で県内最低となり不名誉な結果となった。9月13日には県知事選挙が執行されるが、投票率を向上させるため、投票しやすい環境づくりについて選挙管理委員会の見解を伺う。			
3．農林水産業について		1．土地基盤整備事業について 上地長山地区整備事業について以下に伺う。 ア．当地区の採択に向けた取組について伺う。 2．沈砂池の安全対策について 下地竹アラ地区の整備後の西側沈砂池には常に水が張り、侵入防止柵が設置されていないため、安全性に問題がある。近くに市営住宅があり、子供が近づき危険との指摘がある。当局の見解を伺う。 3．農業振興のための地力増進の取組について 農業の生産性を高めるには、土づくりは重要な課題の一つである。地力増進の取組について伺う。 狩俣地区に設置した堆肥製造施設の稼働状況について伺う。			
4．消防行政について		1．消防職員の適正規模について 消防職員数の現状について伺う。			

発言順位	21	議員番号	9	氏 名	下地 信男
質問方式	一問一答方式			発言場所	質問席のみ
発 言 事 項			要 旨		
5．福祉行政について			令和7年度に消防防災科学センターに委託した職員適正調査の結果について伺う。 この調査結果を受け、今後の対応について市長の見解を伺う。		
6．教育行政について			1．食の自立支援事業受託事業について 本事業の内容について伺う。 現在の事業受託業者は何社か伺う。 委託料は弁当、配食時の安否確認及び配達に係る諸費用を含むとされていますが、一食当たりの料金について伺う。 2．点字付きごみ袋の状況について 点字付きごみ袋の販売状況について伺う。 今後の方針について伺う。 1．児童生徒の学力向上について 児童生徒の学力向上の取組について伺う。 家庭や地域との連携について伺う。 2．下地小学校の校内環境整備について 鉄骨ビニール温室の撤去について伺う。 飼育小屋の撤去について伺う。 体育館の雨漏れ修繕について伺う。 3．児童生徒選手派遣補助事業の拡充について 少年野球チームの指導者によると、市内ではチーム数が激減し、沖縄本島等への遠征によってチームの強化を図りたいとして遠征費の支援要望がある。これら強化のための遠征費を補助対象とすることについて当局の見解を伺う。		

